

ICT機器の実践報告書

タイトル	スヌーズレンとICT機器（光，音，映像）		
	学部・学年	（ 小学 ）部（6）年	教科・単元名

単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> 夏を題材とした遊びを通して，自然を感じることができる。 いろいろなものを触ってその手触りの違いに気付くことができる。
単元を通して目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> スヌーズレンの光や音，映像などに気付いて，注目したり，顔を向けたりする姿。 バブルチューブやホームシアターなどに気付いて手を伸ばしたり，手を動かしたりする姿。
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> 水の揺れる様子や光が当たってきらめく様子に気付き，注視することができる。 水の揺らめく模様やスヌーズレンの光，音に気付き，手を伸ばしたり動かしたりすることができる。

学習の様子	使用機器
	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>iPad</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ミニバブルチューブ</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>Lighting-HDMIアダプタ</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ディスコライト</p> </div> </div>
<p><説明></p> <ul style="list-style-type: none"> 水槽の映像を映したことで，波のキラキラする模様を眺めたり水の中にいるような感覚を味わったりすることができた。 	<p><説明></p> <ul style="list-style-type: none"> スヌーズレンをする際にパソコンで水族館の映像を流し，それをケーブルでプロジェクターに繋ぎ，壁に映し出した。 バブルチューブやディスコライトで水に光が当たってきらきらする様子を表現した。

単元を通しての児童の変化等	<ul style="list-style-type: none"> 実際に水族館に行くことは難しいが，行ったような気分を味わえるところが良かった。水の揺らめく様子をじっと眺める姿が見られた（修学旅行で水族館を見学予定だったが変更となった）。実際に行く場合にも，事前学習として活用できるのではないかと考える。 覚醒が低い児童も，光に注目しながら耳を澄まして聞いている様子が見られた。 今後は，夏は花火（光・音），秋は虫の声やお月見，冬は雪景色・かまくら・たき火など，バリエーションを広げて実施していきたい。 単焦点型プロジェクターを使用すると，より大きな画面で水槽の画面を映し出すことができたと思う。
---------------	--